

議案5-4. ①見学会

2025年度の活動狙い（2024年度を踏襲）

- 工場見学及び講演を通して、技術情報や技術動向を現地現物で提供。13回/年 開催。
- 自動車業界のみならず、異業種やCASE/MaaS/IoT等先進技術領域の見学先も織り込む。
- 開催にあたっては、見学先と密に連携し新型コロナをはじめ感染防止対策を確実に実施。

計画内容：若手技術者入会キャンペーン対象者優先枠拡大見学会をトヨタ車体 吉原工場にて開催予定。

回数	開催月	見学先	分野	回数	開催月	見学先	分野
①	4月	ユニバース 本社工場 済	自動車部品	⑧	11月	コンチネンタル 浜北工場	自動車部品
②	5月	ヤマハ発動機 本社工場 済	車体・エンジン	⑨	11月	ダイフク 滋賀事業所	異業種
③	6月	三五 八和田山工場	自動車部品	⑩	12月	トヨタ車体 吉原工場	車体・エンジン
④	7月	CKD 本社・小牧工場	産業機械	⑪	12月	ボッシュ 東松山工場	自動車部品
⑤	8月	知の拠点 あいち	研究所	⑫	1月	AGC 愛知工場	自動車部品
⑥	9月	エア・ウォーター 地球の恵みファーム	異業種	⑬	2月	日本製鉄 名古屋製鉄所	材料
⑦	10月	ダイハツ工業 京都工場	車体・エンジン	※青文字：内諾受領済			

2025年度取り組み（2024年度を踏襲）

- 募集規模の適正化（40→20名 且つ 10名/Gr）やPR効果を意識したイベント告知で参加率向上を図る。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画・実践に重点的に取り組むと共に人テク展での情報収集を推進する。
- 若手技術者入会キャンペーンの特典（無料化）として、対象者枠5名の確保や優先枠拡大見学会を開催する。
- 開催回数の適正化（2026年度以降、10回を基準に検討）と25年度での高校生向けおよび会員家族向け見学会の試行。

狙い

- 会員の研鑽と視野拡大に貢献することを目的に開催する。
- 幅広い分野からのテーマ選定により多くの参加者を見込む。
- 講演者と参加者が直接交流する機会を設け、講演者と参加者それぞれの満足度向上を図る。

計画内容

回	テーマ	開催日/期間	手段・場所
1	安全・魅力なクルマづくり 	4月18日(金)	対面：アクトシティ浜松
2	グリーンテクノロジーが拓く未来の道	7月21日(月)～8月8日(金)	オンデマンド配信
3	次世代燃料と技術革新で進化するモビリティ	9月19日(金) 10月6日(月)～10月24日(金)	対面：刈谷市産業振興センター オンデマンド配信
4	市場を進化させるクルマたち	10月23日(木)	対面：三島市民文化会館
5	テーマ選定中（ITSワールド共催）	11月24日(月)	対面：ポートメッセ名古屋

取り組み

- コロナ状況改善に伴い、リアル開催にも対応していく。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画とともに、他学会などへの呼びかけなど参加者増に努める。

ねらい

同じ分野の研究・開発に携わっている技術者・研究者の研鑽と相互交流。

実施内容 開催日・方法・テーマ

内容	開催日時	場所	参加 募集数	テーマ
第 1 回	7月4日(金)	刈谷市総合文化センター	講師4名 参加者28名	・テーマ 「解体・組立を考慮した設計・プロセスについて語ろう」
第 2 回	2026年 1月31日（金）	刈谷市周辺	講師4名 参加者28名	・テーマ 「未定：例）これからのクルマの作り方について語ろう」

- ・事前Webアンケートを実施、本会への期待と質問事項を募る。
- ・構成
 - ①講師による講演
 - ②全員による全体討議（上記事前Webアンケートの期待と質問が話題の中心）
 - ③講師や参加者、スタッフ参加の討議と相互交流(懇親会)

ねらい

- ・日常では経験できない「危険と限界の体験」を専用コースで安全に経験。ABSやVSCに頼らない安全運転を再認識いただく
- ・会員の参加を通じ、より多くの企業や団体に自動車技術会の有用性を認識し積極的に活動いただく機会とする
- ・講習内容：死角確認、運転姿勢、高速フルブレーキング、低ミュー路ブレーキング、低ミュー路旋回に加え
緊急危険回避、飲酒運転疑似体験 を追加する

実施内容

- ・日時：2025年10月30日(木) 10:00－17:00
- ・場所：トヨタ交通安全センター モビリタ（富士スピードウェイ内）
- ・定員：24名

今後の予定、取り組み

- ・体験メニューを増やすため、2025年度は滞在時間の延長
- ・関東支部から共催の提案があり、調整中
- ・2026年度 2回/年の実施に向け、オフロード版の会場調査・企画策定



緊急危険回避（モビリタHPより）



飲酒運転疑似走行（モビリタHPより）

ねらい

- ・自動車関連技術の最新情報を、多くの技術者に提供し、自動車技術の将来の展開への期待を醸成するとともに、会員以外の方には、自動車技術へ関心を広げ、自動車技術会の新規会員獲得につなげることを期待する

実施内容

- ・日時：2025年6月4日(水) 16:10－17:30
- ・場所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
- ・募集：150名前後

講演テーマ、講師

- ・講師：九州大学副学長・主幹教授、水素エネルギー国際研究センター長 佐々木 一成 様
- ・テーマ：「水素社会実現に向けた展望と水素モビリティへの期待」



- ・要旨：「水素社会推進法」の施行などを踏まえて、水素社会実現に向けた取り組みが各地域で加速すると考えられる。本講演では、水素モビリティから水素発電、産業用途などでの水素普及のポテンシャルと課題、産学官地域連携の重要性などについて述べた上で、水素燃料電池の社会実装の動向や、2030年やそれ以降の産業界目標の達成に向けた大学における研究事例などについて述べる。

議案5-4. ⑥技術者懇談会

概要

目的・テーマ：他社との交流による人脈作り、技術者に求められる資質能力向上の気づきを得る。

（女性は技術者に加えモビリティ企業に従事する従業員が対象）

運営：25年度も年3回（中堅、若手、女性）を実地で開催。懇親会を含めた密な交流で、仲間作りにつなげる。若手技術者懇談会は、昨年に続き人テク展NAGOYAの見学を含め開催。

実施計画

内容	開催日時	場所	募集定員	開催概要
若手技術者懇談会	7月18日（金）	AichiSkyExpo	20名 * 若手（25～29歳位） <募集中>	・テーマ 「その先のテクノロジーに触れ、仲間と共有し、明日からの仕事に活かそう！」
中堅技術者懇談会	11月14日（金）	ウインクあいち	20名 * 中堅（35歳前後）	・テーマ 「エンジニアとして大切にすべき心 ～これまでの経験、葛藤を語り合い、今後に活かす～」
女性懇談会	2026年 2月13日（金）	実地開催 ^{*1}	20名	・テーマ 「わたらしく働くために」

* 1：名古屋駅周辺を予定。突発時でのハイブリッド対応も準備予定。

概要

- 目 的：会員の幅広い知識、見識の一助となる情報を提供する。
- 運 営：①会員が興味を持てるような特集記事を構成し読みやすく分かりやすい表現にする
- ②電子化に伴う最適化や効果のあった施策（ワンクリック閲覧など）は踏襲しながら一層のサービス向上を目指す
- ③収支バランスのとれた活動を進める

	発行	特集テーマ	記事構成	委員会
97号	9月24日	（仮）英知の芽	特集5件 シリーズ中部 自動車豆知識2件 モータースポーツ いっぷくしよまい6件程度 支部事業報告	1月開始 1から2回／月
98号	2026年 1月30日	（仮）逆転の発想	取材記事検討中	4月開始 1から2回／月

ねらい

- ・学生会員の自動車技術への関心を深め、会員相互の親睦をはかることを目的として活動を実施
- ・安全意識が薄れないように、常に安全を意識してイベントを計画・実施する。

実施計画

行 事	頻 度	内 容 ・ 狙 い
学生委員会	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	イベント計画、イベント準備の進捗確認、イベント報告、など
参与会	2回 (4月、10月)	イベント計画確認、イベント報告
安全ミーティング	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	安全意識向上
安全講習会	3回 (5月、7月、2月)	安全のための知識の習得
中部支部試走会	4回 (7月、8月 2回、11月)	フォーミュラ車両の走行テスト、翌年の車両開発のためのデータ取得
カート走行会	1回 (2月)	運転技術向上、レースオフィシャルの練習、大学間の交流
交流会	2回 (7月、10月)	学生フォーミュラのチーム運営、静的競技などを題材に議論し、大学間の交流を図る
ものづくりセミナー	1回 (6月)	ものづくりにおける、重要なポイント、楽しさ、難しさを、新入生に体験してもらう
テクニカルセミナー	1回 (12月)	エンジンに関する知識・技術の向上
レーステスト見学会	1回 (3月)	レースチームメンバーとしての動きや、最新のレースにおける技術を学ぶ
学術講演会	1回 (3月)	専門家による自動車に関する講演

議案5-4. ⑨社会貢献活動

ねらい

モノづくりや創意工夫の楽しさを体験できる学習イベントの開催を通じて、未来の「エンジニア」を育む

実施内容

年9回開催予定。本部主催「キッズ・エンジニア 2025」に参加
このほかに 静岡理工科大学のイベント(12/20)にウインドカーキットを提供する

回	開催日	開催場所		W	E	R	F	
第1回	4月20日(日)	済	岐阜県先端科学技術体験センター	岐阜県瑞浪市	○	○	-	○岐阜大
第2回	5月10日(土)	済	こまつの杜 ①	石川県小松市	-	○	○	-
第3回	6月8日(日)		こまつの杜 ②	石川県小松市	-	○	○	-
第4回	7月5日(土)		四日市公害と環境未来館	三重県四日市市	○	○	-	-
第5回	8月1日(金) 2日(土)		キッズエンジニア Aichi Sky Expo	愛知県常滑市	○	-	-	-
第6回	9月28日(日)		みえ こどもの城	三重県松阪市	-	○	○	-
第7回	10月26日(日)		福井県児童科学館	福井県坂井市	○	○	-	○福井大
第8回	11月9日(日)		富山市科学博物館	富山県富山市	調整中			
第9回	1月18日(日)		焼津天文科学館	静岡県焼津市	-	○	-	○静岡理工科大

①ウインドカー組立・改良: **W**、②小型エンジン分解組立: **E**、③ロボットカープログラミング: **R**、④学生フォーミュラカー展示: **F**

2025年度 取り組み

- ・2026年活動継続のための参加委員の習熟と引継ぎ
- ・2026年以降の年間開催回数の削減検討

活動概要

目的：

新技術領域の従事者の方々に支部活動の有益性を認識して貰うことを第1優先課題とし、人テク展を有効活用して新技術領域の従事者を含めた賛助会員および個人会員の増加を図る。

運営：

2回/月の頻度で委員会を開催。

本部の展示会WGにオブザーバとして参加。

実施事項

【人テク展】展示

- 出展企業からの声に基づき、照明、展示台などブース装飾を変更。
- さらに、集客力アップのため、事前情報を展開できるようにオンライン展示の支援を強化。



【広報活動】

- 刷新したポスターを有効活用し、各イベントの魅力を伝える。
- 将来の連携を意識し、新規の団体に対して活動内容に興味を持ってもらえるよう情報を発信する。
- 振り返りを踏まえ、過去に接点のある団体についても中部支部の活動を浸透させるべく継続フォローを実施し、将来的な会員獲得を目指す。

ねらい

会員の人材育成、および技術者研鑽を狙いとし、開催する。

<研究発表会>

技術者や研究者が、本部大会や他学会へ踏み出す第一歩とし、公の場で発表する機会を提供する。

中部支部の育成事業のひとつとして推進する。

●実施内容

基本的に2024年度を踏襲。新たな試行企画として、一部の発表ブロックで、**Q&Aを“技術交流会”形式**とする。

●開催日：**2025年 7月 17日（木）**「人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA」にて

●発表件数：**18件**（企業人と学生）

●Option：希望者に対して事前レクチャー（資料，発表）を設ける。豊田中央研究所および同OBによる協力

<講演会>

●対応

新年合同役員会での審議結果にもとづき、企画を本部に一元化し、中部支部としての企画は休止。

2026年度以降、支部講演会全体の中で、狙い・目的を明確にし、活動を判断。

【考え方】

2025年度 支部方針である、

「中部支部活動をより多くの方に知っていただくため、他支部との連携も含め、広報活動のより一層の改善、充実を進める。」
に基づき、他支部と連携した広報活動で、若手に寄り添い、魅力を感じられる、わかりやすい表現方法をもって告知する。

【実施内容】

1. 支部HP更新（イベント情報など都度対応）
2. 定期メルマガ発行（毎月初にイベント案内）
3. 臨時メルマガ発行（必要に応じ）
4. メルマガ内容の改善
…より魅力を感じられるよう各委員会と表現調整。
5. 支部間のイベント情報連携
…各支部相互に情報発信する環境整備。
支部HPに、他支部情報を転載することや
他支部イベントメルマガも、支部を超えて
相互に受信できる環境と運用を整備。

中部支部の活動紹介・イベント案内



The screenshot displays the official website of the JSAE Chubu Branch. The header includes the JSAE logo and the text '公益社団法人 自動車技術会'. The main navigation bar features links for 'イベント' (Events), 'お知らせ' (Notice), '学生活動' (Student Activities), '出版' (Publication), '表彰' (Award), and '中部支部について' (About Chubu Branch). Below the navigation bar, there is a section titled '支部活動紹介' (Branch Activity Introduction). This section contains three main content areas: 1. A video player titled '(公社)自動車技術会 中部支部 活動のご紹介' (Introduction to Chubu Branch Activities) with a '共有' (Share) button and a '見る YouTube' (Watch on YouTube) button. 2. A '2025 中部支部事業活動' (2025 Chubu Branch Business Activities) section featuring a grid of images and text. 3. A '会員募集' (Recruitment) section with a large '会員募集!' (Recruitment!) headline and various images of members and activities. At the bottom of the page, there are three small text labels: '中部支部活動の紹介【スライド動画】(約6分)' (Introduction to Chubu Branch Activities [Slide Video] (approx. 6 min)), '中部支部事業活動' (Chubu Branch Business Activities), and '会員募集' (Recruitment).

支部ホームページ

見学会、技術講習会、技術交流会などの 最新イベント情報、今後のイベント予定を掲載。
イベント参加申し込み、支部報「宙舞」の閲覧も、より見やすく、リンクや表示を改善。

支部ホームページ TOP画面

<https://www.jsae.net/chubu/>



中部支部 2025年度イベントスケジュール												
※詳細は、毎月のメルマガ・HPでご確認ください。												
イベント	2025年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月
見学会	ユニバンス 本社工場	ヤマハ発動機 本社工場	三五 八和田山工場	CKD	知の拠点 あいち	エア・ウォーター 地球の恵みフォーラム	ダイハツ工業 京都工場	コンチネンタル 浜北工場 ダイフク 滋賀事業所	ポッシュ 東松山工場 トヨタ車体 吉原工場	AGC 愛知工場	日本製鉄 名古屋製鉄所	
技術講習会 体験型講習会	第1回			第2回		第3回	第4回 体験型 講習会	第5回				
技術交流会 技術者懇談会				人とするもの テクノロジー展 技術交流会 若手技術者懇談会 講演会 研究発表会 (SkyExpo)				中堅技術者 懇談会		技術 交流会	女性 懇談会	
講演会・発表会 支部報出版			総会 講演会			支部報「宙舞」 前月号出版				支部報「宙舞」 後月号出版		
学生自動車 研究会		安全講習会	学生モノづくり セミナー 基礎技術 交流会		学生 フォーミュラ 試走会	学生 フォーミュラ 大会	学生技術者 交流会		テクニカル セミナー		学術研究講演会 カート走行会 デスト走行見学会	
小学生ものづくり 社会貢献イベント	岐阜 (増浪)	石川 (こまつ)	石川 (こまつ)	三重 (四日市)	愛知 (SkyExpo)	三重 (松阪)	福井 (坂井)	富山 (富山)		静岡 (焼津)		